

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ



題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 ☎763-5110
 会長 加藤敏昌
 幹事 青山敏郎
 会報委員長 小池 宗

No. 46

ROTARY BRINGS HOPE ロータリーは希望をもたらす

1986～87年度

RI会長 M.A.T. カバラス

第240回例会 昭和62年6月2日(火) 曇

- ◇ “君が代”
- ◇ “我等の生業”

◇出席報告

会員 56名 出席 42名
 出席率 75%
 前回 5月26日 (修正出席率) 100%

◇ビジター紹介 5名

◇お誕生日祝福

寺沢君(6/8)

◇ニコボックス

魚津 常義君 先週は受付を欠席しました。
 鷲野 義明君 本日のスピーカー堀内先生を
 ご紹介します。先日の木曾カントリーでは、
 お世話になりました。
 成田 良治君 ゴルフコンペで、ライオン王
 国、スガハラ国王に大変お世話になりました。
 有難う。

新美 敢君 早退させていただきます。

寺沢 竹三郎君 誕生日祝い。

小笠原 清君 結婚記念日祝い。

◇青山幹事報告

1. 次回例会終了後、5周年記念実行委員会
を開催いたしますので、実行委員の方はお
残り下さい。
2. チャーターメンバーでありました橋本
義郎君が、5月26日付にて仕事の御都合で
退会されました。

◇加藤(敏)会長挨拶

前々から申し上げているとおり、現在新聞
テレビ、その他の医学に関する情報量が非常
に多くなってまいりましたので、私はアニュ
メなどを使って、動的にわかりやすく説明す
る能力がありませんので、下手なスライドを
毎回のように提示し、できる限りわかりやす
く御説明しているつもりですが、ある方には
幼稚すぎ、ある方にはOVER・VIEWでお話
することが御理解できないかとも考えており

ます。

本日は、癌の予防方法についてお話し上
げます。癌の予防には、「第1次予防」と「第
二次予防」方法とがあります。前者は欧米で
非常に力を入れていることで、要するに少
でも発癌要因のあるものを除去することに力
をそいでいます。これは日本と格段の差が
あります。後者は癌を早期に見つけ治癒させ
ることを意味します。本来ならば、欧米で行
われている一次予防に我が国も力をそそぐべ
きだと思います。癌死は我が国では、総死の
24パーセント、4人に1人死亡していますが、
推計によれば今世紀末には2人に1人癌死が
発生するという予測がなっております。
癌に関する遺伝子は現在のところまだ未解決
の部分が多く、これに対する有効な治療方
法はありません。しかしながら正常細胞の突然
変異、遺伝子の活性化をもたらすような要因
はできるだけ避けるべきだと思いますが、こ
れは喫煙、食生活によりある程度行い得ます。
その経過はスライドで御理解下さい。

◇講 演

“ライフラインの震害と地盤”

名城大学理工学部教授

堀内 孝英 氏 (紹介 鷲野君)



地震による被害は地上の構築部と地下の埋設部及び埋設物に分けて考察することが出来ます。建物に例を取ると地上部の柱の破壊によって座屈したもの又は崩壊したものや、福井地震で見られたような建物の上部共全く被害が無くて、建物全体が傾斜したり、転倒してしまった例が見られます。前者は建物の主要構造部分が破壊したものであり、後者は建物を支えている地盤が破壊されたものであります。

建物の上部構造の解析に比較して、地下部分、地盤に関しては今だ、不明確な点が多く、研究が遅れているのが現況であります。振動による流砂現象、地下の吐出、土砂の液状化現象、濃尾地震による有名な根尾断層等が地震による地盤の被害であります。

今回は地上部の震害ではなく地下埋設物等の震害について小述します。

我々の生活と密接な関係の有る埋設物と言えばガス、水道、電気等の配管、配線であり大きく言えば地下道、地下鉄をも含むことが出来ます。これらの被害の程度によっては極地的、又は広域的に我々の生活が麻痺することが考えられます。

過去の多くの地震の被害や考察するとその要因としては、使用されている材料、継手の構造、埋設された年数、特に大きな要因となっているのが地盤の構造、地層、土質であります。埋設深さ、地下水位、震波の方向も影響します。

術語してN値と言う数値がありますが、この数値は一般的に地盤の硬さ、土砂の締め加減であります。即ち地盤のよし無しの一つの目安になります。重量63.5kgのハンマーを75cm自由落下させ、外径51mmのサンプラーを30cm打ち込むのに要する打撃数をN値といいます。実際の試験調査では打撃回数を50回にて打切しますのでN値は0～50の数値にて示されております。数値が大きい程地盤は硬く締った良い地盤ということです。

通常の埋設物は下地1～2mですので、深度10m程度までのN値と、被害件数を対比する色々の条件が有りますので一概に言うことは出来ませんが、N値の平均値が8～10以下の地域に被害が多く発生しております。

今日の地震国我が国では、何日起きるか分からない地震に対応するよう、より強靱な高価な材料を用いて施工に当たっておりますが、地震発生の際の長期予報が可能になれば、材料の寿命強度等を考慮した材の使い分け可能となり、経済的な設計施工も期待することが出来ます。

現在名古屋市及び近郊の地盤地図の執筆が行われておりますが近く九月頃には発行される予定です。土地の選択にも参考となります。

まとまりのない話で終わりましたが皆様の何

かの役になれば幸いです。

(文責 鷺野)

◇情報抄録より

放り出すわけにはいかない

老人が浜辺を歩いていると、1人の少年が何かを拾って海に投げこんでいました。「何をしているのかね」と老人は尋ねました。「ヒトデが岸に打ち上げられているんだ。海に戻してあげないと死んじゃうから」と少年は答えました。

沢山のヒトデが浜辺に打ち上げられているのを見て、老人は言いました。「こんなに沢山あつては、とても全部を救うことはできないだろう。だから、どうなっても構わないではないのかね」。少年は、手の中のヒトデを見て言いました。「そりゃそうだけど、このヒトデにとってはどうでもよいことではないよ」。

ポリオ・プラスもこれと同じです。事業の大きさに圧倒されそうになりがちですが、子供達ひとりひとりにとっては大いに重要です。ポリオ・プラスがなければ、ポリオの悲惨さと苦痛を味わうことになるかもしれないのですから。息抜きに肩の型らない言葉

犬が話せたら、一緒に暮らしにくいのではないかと思います。人間同士と同じように。

——カーレル・チャーベック

チェコのジャーナリストで

劇作家

懇親ゴルフ会成績

(木曾 C.C. 5/31 (日))

RANK	NAME	OUT	IN	G	H	cp	NET
優勝	小林 明	46	40	86	14	72	
準優勝	水野 賀統	42	40	82	10	72	
3位	菅原 宜彦	49	43	92	20	72	
5位	成田 良治	47	46	93	19	74	
7位	太田 茂	45	44	89	14	75	
B B	小林 照子	56	54	110	25	85	

(参加者 14名)

次年度7月よりゴルフ会幹事が、松藤君より、水野(賀)君となります。

◇例会変更のお知らせ

名古屋瑞穂 R.C. 6/18 (木)夜間例会(反省会)の為、神戸屋にてPM6:00より

◇次回例会(6月9日)

講演 “企業の活性化”

(株)セントラル経営センター 取締役企画部長
高岸 義昭 氏 (紹介 渡辺君)

◇次々回例会(6月16日)

講演 “帝王学”

名城大学教授

勝瀬 幸貞 氏 (紹介 矢野君)